

令和3年 11 月 24 日
気象庁大気海洋部

配信資料に関するお知らせ

～短時間の大雪に対する一層の警戒を呼び掛ける情報について～

平成 30 年 2 月及び令和 3 年 1 月の北陸地方の大雪によって大規模な車両渋滞、滞留が発生するなど、近年の集中的・記録的な降雪が社会活動に及ぼす影響が大きくなっています。このような状況を踏まえて、気象庁では短時間の大雪に対する一層の警戒を呼び掛ける「顕著な大雪に関する気象情報」を公表しています。

- ・新しい雪の情報の提供を開始します(令和元年 11 月 13 日気象庁報道発表)
https://www.jma.go.jp/jma/press/1911/13a/20191113_snowanalysis.html

このことについて、令和3年 12 月1日から「顕著な大雪に関する気象情報」の発表対象に滋賀県、京都府、兵庫県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県を追加しますのでお知らせします。

○運用開始日

令和3年 12 月1日(水)

○発表対象府県予報区(下線部を今回追加)

山形県、福島県、新潟県、富山県、石川県、福井県
滋賀県、京都府、兵庫県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県

○対象電文

府県気象情報 VPFJ50

※この変更に伴う気象庁防災情報 XML フォーマットの変更はありません。